



うぶやまの風



産山学園HPも随時更新

3つの合い言葉

〈学校教育目標〉 学び**合い** 支え**合い** きたえ**合う** 産山の子ども
 ～「合い」とは仲間との高め**合い**、集団の中での育ち**合い**、教育的**愛情**による導き～

性に関する教育講演会(5年～9年生)を実施しました



1月11日(木)、5年から9年生は、メディアルームで性教育の講話を受講しました。この講話は、性に関する知識を正しく知り、自他の生命、価値観を尊重する自覚を培うとともに、自分も相手も大切にしようとする態度の育成を目指して毎年実施しています。今回は、NPO法人せいしとらんし熊本の井上美智子様、中村和可子様から5、6年生は「すてきな大人になる・幸せな人生を送るために伝えたい性のこと」、7、8、9年生は「中学生の心と体、コミュニケーションスキル、性被害性加害」について講話していただきました。ある生徒は、「自分や友達、家族を大切にし、相手の気持ちを考えられる人になりたい。」と感想を述べていました。



椎茸こま打ちを体験しました(3年生)



3年生が椎茸のこま打ちを体験しました。この体験は、毎年3年生が行っています。地域ボランティアの方々のご指導のもと、原木に機械で穴をあけたり、木槌でこまを打ち込んだりしました。時期がくると体育館裏にはこま打ちした原木から椎茸が生えます。収穫した椎茸は、調理実習の材料にしています。



わくわくキッズデー！ 保育園児が産山学園に来校しました

保育園の園児7名が産山学園の1年生と交流しました。1年生の子ども達とあいさつをして、自己紹介、ゲームをして楽しみました。かわいい1年生も園児の前では、立派なお兄ちゃん、お姉ちゃんでした。

